



令和3年3月4日

上尾市長 畠山 稔 様



上尾市上平地区複合施設検討委員会
委員長 佐藤 徹

上平地区複合施設の基本的事項について (答申)

令和2年11月26日付け上施第590号により、本委員会に諮問された上平地区複合施設の基本的事項について審議した結果、下記のとおり答申いたします。

記

これまで行われた市民アンケート、市民ワークショップ、パブリックコメントなどをもとに、上平地区複合施設基本構想(案)が妥当であるか否かについて、慎重に審議を行いました。その結果、第5回検討委員会において示された基本構想(案)は、概ね妥当であると判断いたします。

なお、貴職におかれましては、この答申を十分尊重した上で、より良い上尾市の実現に向けて尽力されるとともに、以下に示す付帯意見について留意し、十分に考慮の上、基本計画の推進に努めていただくよう要請いたします。

付帯意見

- (1) 本施設のメイン・コンセプトである「交流」と「学習」を具現化する諸機能を明確化すること。それにより、多様な世代が集い、また様々な分野の市民活動や地域活動の交流が促進され、上尾市全体の価値向上に資するものとする。
- (2) 本施設における図書館分館機能が果たす役割は大きい。(1)で明確化した諸機能と図書館分館機能との連携により、相乗効果が発揮されるような施設とすること。
- (3) ダイバーシティ(多様性)に配慮した施設となるよう、ハード面とソフト面の両面から検討を行い、誰もが使いやすい施設とすること。
- (4) 災害時に対応できる施設とするため、災害の種類・規模などに応じたボランティアの受け入れ体制、対応方策、備蓄のあり方などについて、多方面から検討し具体化すること。
- (5) 市民ワークショップでも意見として多数出された、カフェのような軽飲食可能なスペースを検討し、居心地がよく、遠方からでも、若い世代も行きたくくなるような魅力的な施設にすること。
- (6) 基本計画の策定においても、基本構想と同様に、ワークショップ等を開催するなど、幅広く市民の意見を聞く機会や場を設け、市民意見を実現した利便性の高い施設とすること。